

平成21年度前期 学生による授業評価アンケート集計結果

滋賀県立大学では、学生の皆さんの協力の下に、学生による授業評価アンケートを実施しています。このたび、平成20年度後期科目について実施したアンケート結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

1. アンケート実施概要

(1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業改善につなげる
- ③ 透明性を高める

(2) 実施期間

平成21年7月13日(月)から平成21年8月6日(木)まで (※ 集中講義は別途)

(3) 実施科目

アンケート実施率は83.3%(昨年度同期80.7%)で、回答率は73.1%(昨年度同期73.5%)であった。

科目区分	開講科目	アンケート実施科目				※ 昨年度同期回答率
		科目数	受講登録者数	回答数	回答率(%)	
環境科学部	110	94	4,884	3,441	70.5%	68.0%
工学部	86	83	5,494	4,103	74.7%	75.3%
人間文化学部	113	73	4,444	3,060	68.9%	73.0%
人間看護学部	45	37	2,203	2,071	94.0%	91.9%
国際教育センター	31	30	641	572	89.2%	85.1%
人間学	27	26	3,173	1,994	62.8%	62.9%
合計	412	343	20,839	15,241	73.1%	73.5%

(4) 設問内容

設問1 この授業にどれだけ出席しましたか

- ①4回以上欠席 ②3回欠席 ③ 2回欠席 ④1回欠席 ⑤すべて出席

設問2 あなたは平均すると1週間にどれぐらい勉強していますか

- ①0時間 ②0～5時間 ③5～10時間 ④10～15時間 ⑤15時間以上

設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか

- ①0分 ②0～30分 ③30分～1時間 ④1～2時間 ⑤2時間以上

設問4 授業の内容は、興味のもてるものでしたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問5 授業の内容は、理解できましたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問6 授業で扱った内容をより深く学びたい気持ちになりましたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

- 設問7 この授業は、履修の手引きと内容が一致していましたか
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問8 教員の教え方は適切でしたか
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問9 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問10 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問11 この授業の満足度は、どの程度になりますか
①とても低い ②やや低い ③普通 ④やや高い ⑤とても高い
- 設問12 (選択科目の場合のみ)この授業を履修した動機は何ですか(複数回答可)
①単位が取れそうだから ②友人が取ったから ③時間割の都合
④専門性向上・資格取得のため ⑤興味・関心があったから 0:その他
- 設問13 (語学・情報系科目のみ)この授業を通じてどの程度の力が身につくと思いますか
①全く身につかない ②あまり身につかない ③どちらともいえない
④ある程度身につく ⑤とても身につく

※ このほかに自由記述あり

2. アンケートの集計結果

(1) 平均ポイント (学部等別)

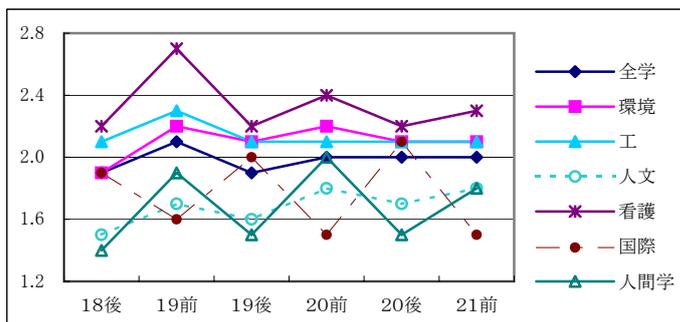
アンケート項目	昨年度							全学
	環境	工	人文	人看	国際	人間学	全学	
Q1.授業への出席	4.2	4.5	4.1	4.9	4.6	4.3	4.4	4.4
Q2.1週間の平均学習時間	2.4	2.4	2.4	3.2	2.3	2.3	2.5	2.5
Q3.この授業に対する学習時間	2.1	2.1	1.8	2.3	1.5	1.8	2.0	2.0
Q4.授業の内容への興味	3.7	3.4	3.7	3.8	4.2	3.4	3.6	3.6
Q5.授業の内容の理解	3.4	3.2	3.4	3.6	4.1	3.4	3.4	3.4
Q6.より深く学びたくなったか	3.5	3.2	3.5	3.7	3.9	3.3	3.5	3.5
Q7.履修の手引きとの一致度	3.5	3.4	3.5	3.6	3.9	3.5	3.5	3.5
Q8.教員の教え方は適切か	3.6	3.4	3.6	3.8	4.2	3.5	3.6	3.6
Q9.教え方で優れていた点	—	—	—	—	—	—	—	—
Q10.教え方で工夫すべき点	—	—	—	—	—	—	—	—
Q11.授業の満足度	3.5	3.3	3.5	3.7	4.2	3.3	3.5	3.5
Q12.履修の動機(選択科目の場合)	—	—	—	—	—	—	—	—
Q13.どの程度身についたか	—	—	—	—	4.2	—	—	—

※ Q9、Q10およびQ12については、ポイント評価でないため平均ポイントは示していない。

上表にあるとおり、全学平均ポイントは全項目で昨年度同期と同じであった。

(2) 平均ポイントの学期別推移 (過去3カ年)

① 当該授業に対する学習時間のポイント



全学平均ポイントは2.0と昨年度同期と同じポイントで、当該授業に対する学習時間は多いとは言えない。

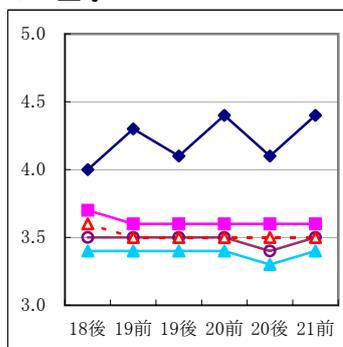
※ 選択肢「2」は0~30分

※ 語学(必修)は通年科目のため後期にアンケートを実施

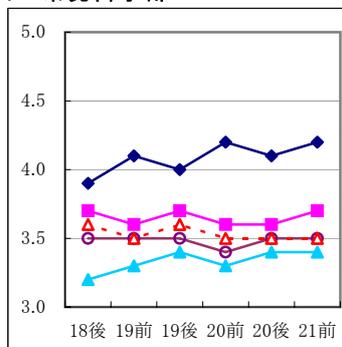
② 出席・興味・理解・深化・手引きに関する学部等別のポイント



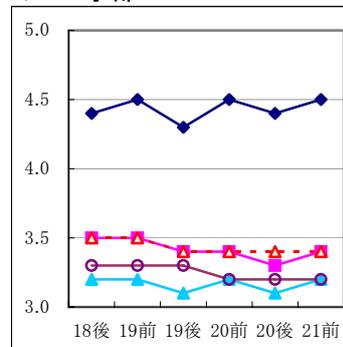
ア 全学



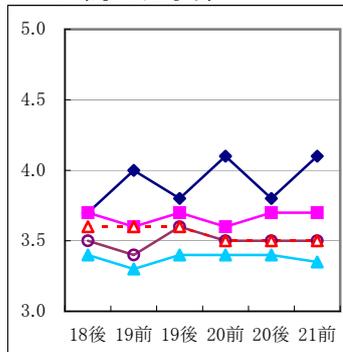
イ 環境科学部



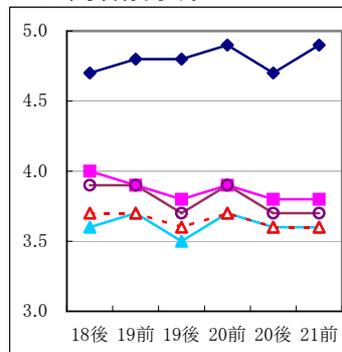
ウ 工学部



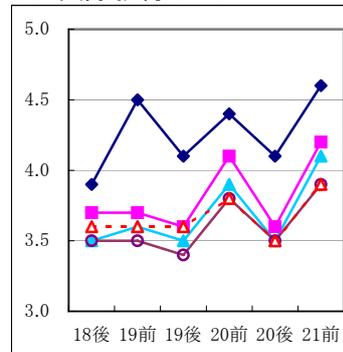
エ 人間文化学部



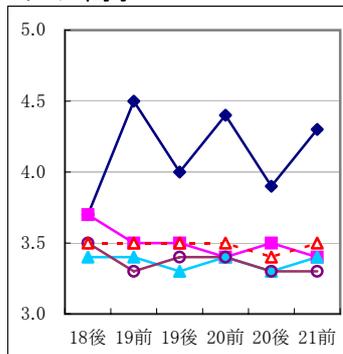
オ 人間看護学部



カ 国際教育センター



キ 人間学

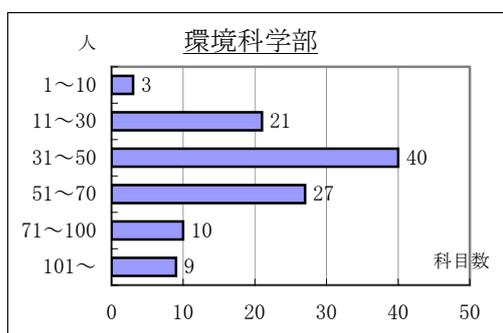


全般的には、昨年度同期と比べ大きな差はなかった。直近3ヶ年のトレンドとしては横ばいまたはわずかに上昇といったところである。

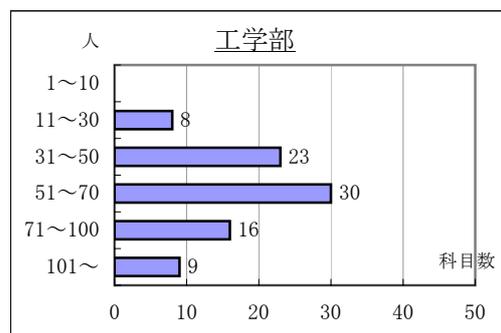
顕著な特徴としては、出席の割合は前期が高く後期が低いという傾向が改めて確認できた。

※ 参考（科目別受講登録者数の状況）

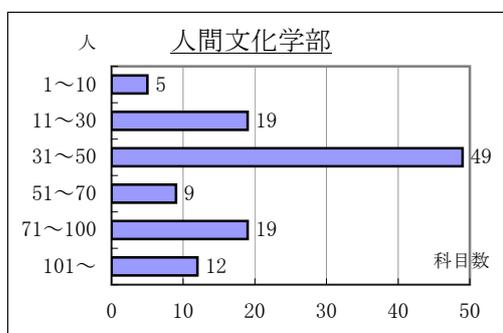
※ 前期科目のみ（通年開講科目は除く。）



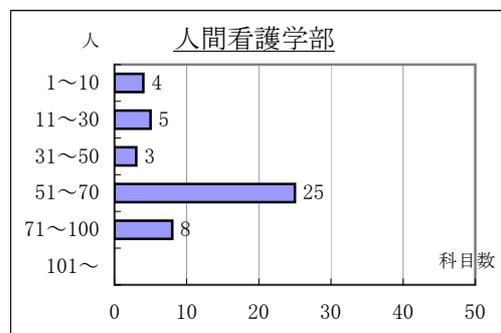
平均履修登録者数 52.7人/科目



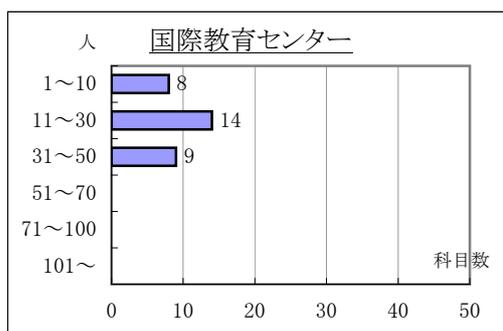
平均履修登録者数 65.5人/科目



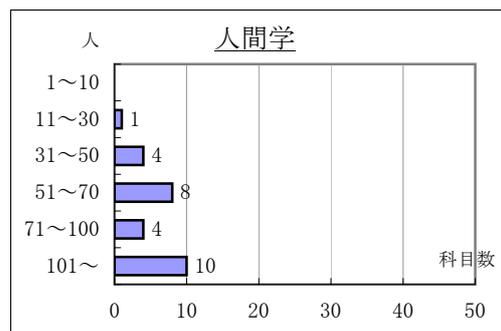
平均履修登録者数 52.2人/科目



平均履修登録者数 51.9人/科目



平均履修登録者数 20.9人/科目



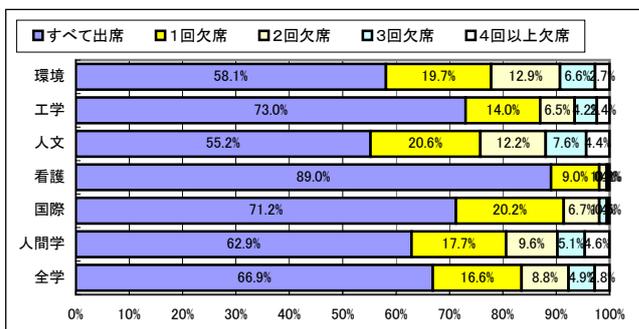
平均履修登録者数 121人/科目

1科目当たりの履修登録者数の平均は、工学部でやや多いものの各学部間であまり大きな差はない。なお、全学平均の1科目当たりの履修登録者数は、57.2人となった。

また、履修登録者数が10人以下の科目は、全学で20科目（環境3、人文5、看護4、国際8）あった。

(3) 項目別結果 — 学部等別 —

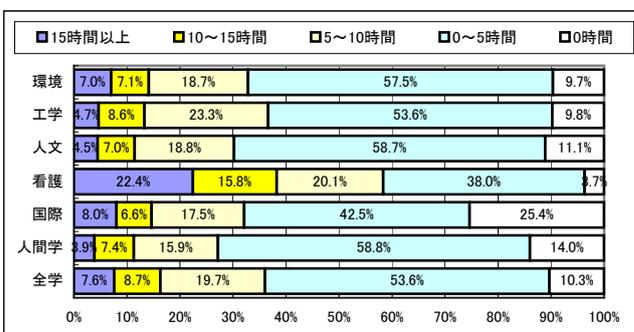
設問1 この授業にどれだけ出席しましたか



「すべて出席」とする回答が、すべての区分で50%以上となっているほか、全学ポイントも昨年度同期とほぼ同じ66.9%となるなど、アンケート結果からは出席状況は良いと思われる。

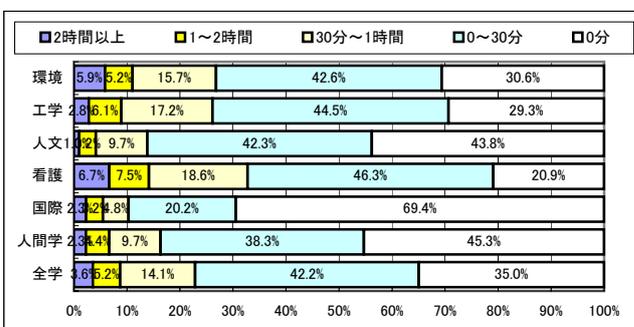
ただし、アンケート回収率が約73%であること、成績評価が「出席不可学生」も一定数いること等に鑑みると、アンケート結果をそのまま本学の実態として受けとることはできないと思われる。

設問2 あなたは平均すると1週間にどれぐらい勉強していますか



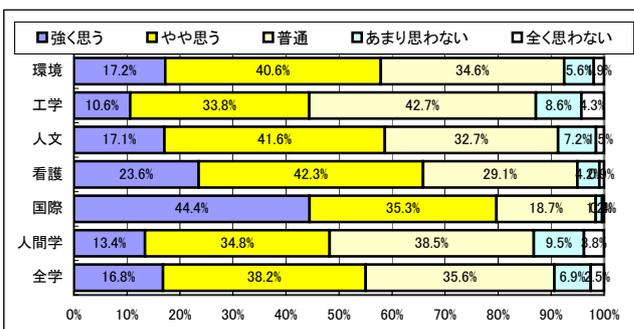
昨年度同期とほぼ同じ結果となった。平均して1日1時間程度学習している学生は3分の1程度で、単位の実質化の観点からは十分とは言えないと思われる。

設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか



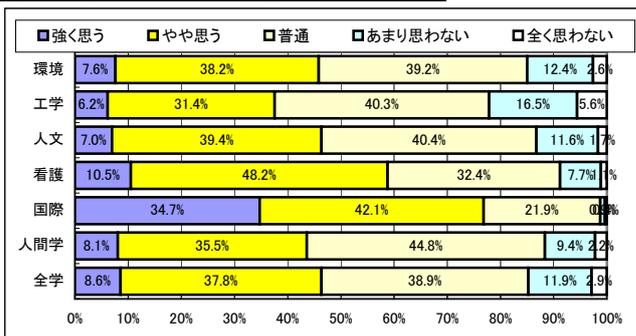
昨年度同期とほぼ同じ結果となった。授業に対する学習をまったく行っていないとする回答が3分の1程度あった。国際教育センターに「0分」とする回答が多くなっているが、アンケート対象科目の多くが健康・体力であるためと思われる。

設問4 授業の内容は、興味のもてるものでしたか



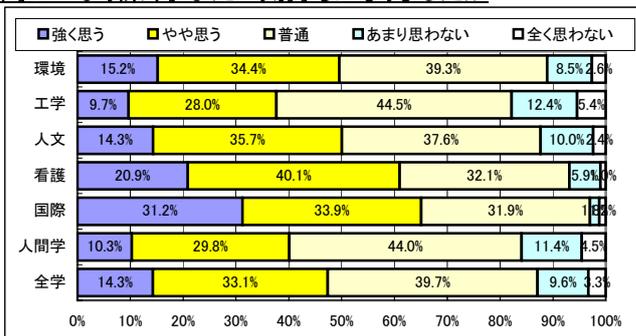
昨年度同期とほぼ同じ結果となった。肯定的な回答が50%を超える一方で、否定的な回答は約10%程度であった。

設問5 授業の内容は、理解できましたか



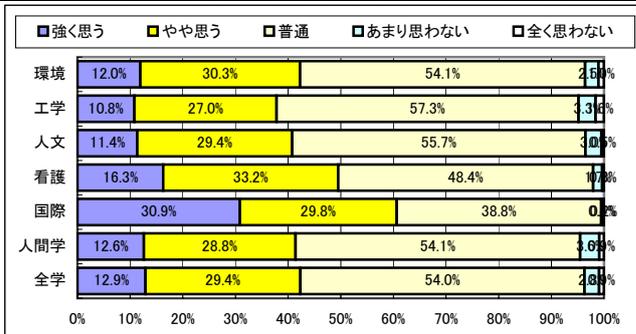
昨年度同期とほぼ同じ結果となった。
あまり理解できない・まったく理解できな
とする否定的回答は15%程度あり、工学
部では20%を少し超える結果となった。

設問6 より深く学びたい気持ちになりましたか



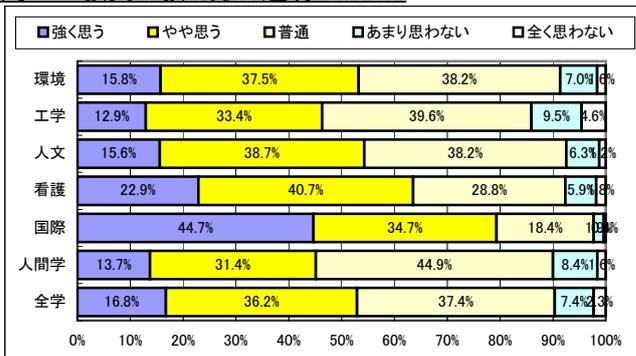
昨年度同期とほぼ同じ結果となった。

設問7 この授業は、履修の手引きと内容が一致していましたか



昨年度同期とほぼ同じ結果となり、否
定的な回答はどの区分でもほとんどなか
った。

設問8 教員の教え方は適切でしたか



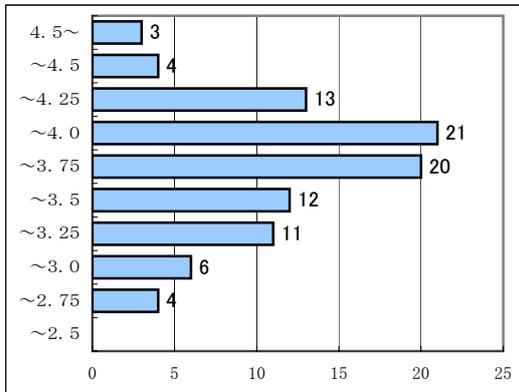
概ね昨年度同期と同じ結果となったが、
国際教育センターに肯定的な回答が増え
ている。

・強く思う 34.3% → 44.7%

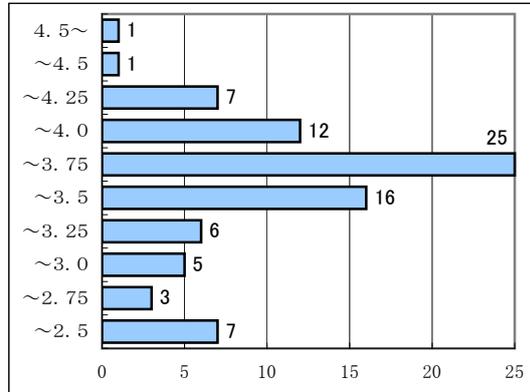
○ 設問8 「教員の教え方は適切か」についての区分別分布

※ 縦軸:ポイント 横軸:科目数

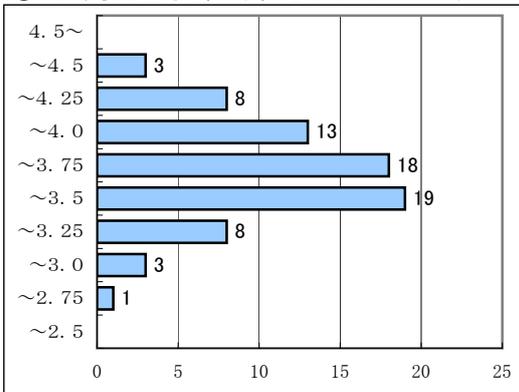
① 環境科学部 (平均ポイント3.59)



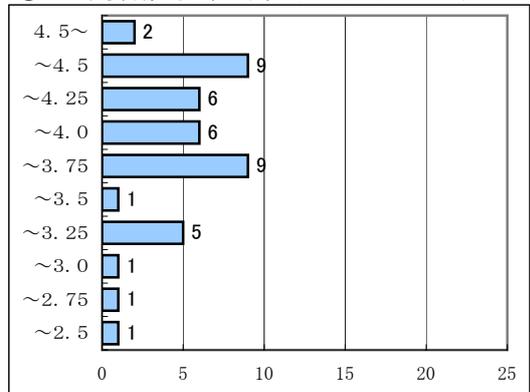
② 工学部 (平均ポイント3.41)



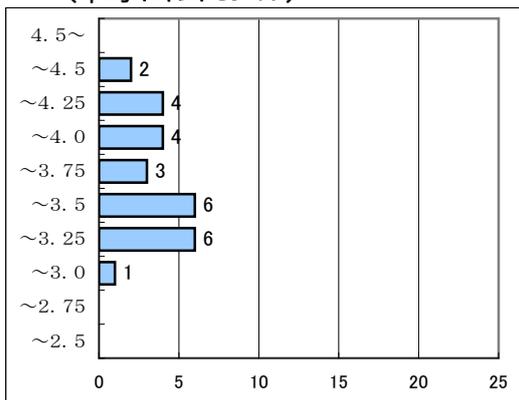
③ 人間文化学部 (平均ポイント3.61)



④ 人間看護学部 (平均ポイント3.77)



⑤ 人間学 (平均ポイント3.47)

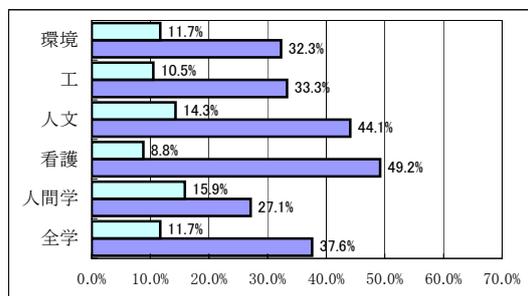


設問9 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)

設問10 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)

① 話し方・声の大きさ

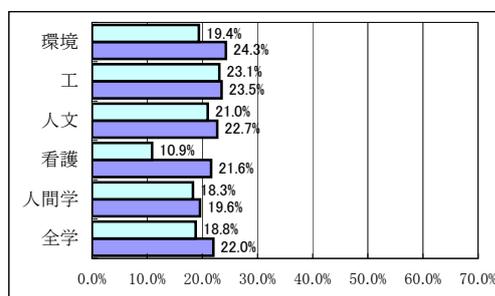
□工夫すべき
■優れていた



昨年度同期との比較では、「優れていた」とする回答が大きく増えている。

② 板書・スクリーン等

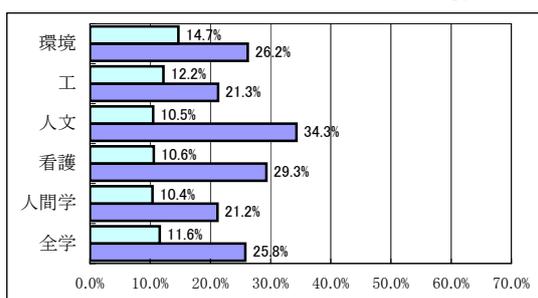
□工夫すべき
■優れていた



昨年度同期との比較では、「優れていた」という回答と「工夫すべき」とする回答の割合が、接近したものとなった。

③ テキスト・資料等の教材

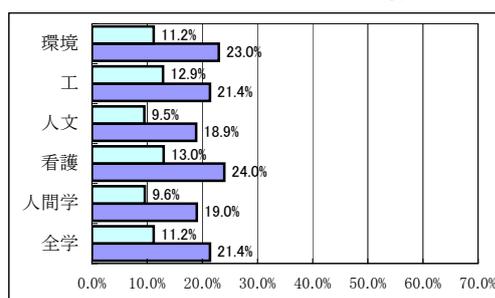
□工夫すべき
■優れていた



昨年度同期とほぼ同じ結果となった。

④ 授業の組み立て

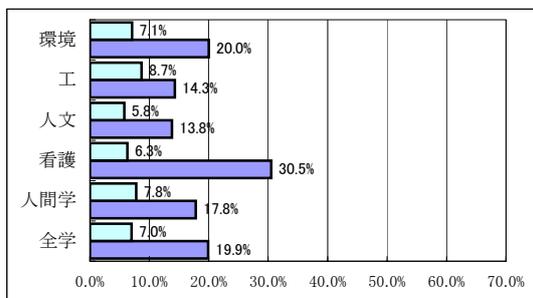
□工夫すべき
■優れていた



昨年度同期は「優れていた」と「工夫すべき」の回答割合が接近していたが、今期は「優れていた」が大きく増え「工夫すべき」が減った。

⑤ 学生とのコミュニケーション

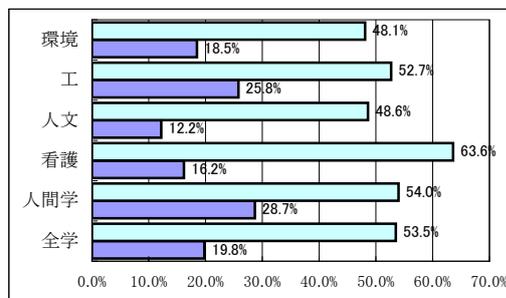
□工夫すべき
■優れていた



学生とのコミュニケーションは、引き続き良好な関係が維持されている。

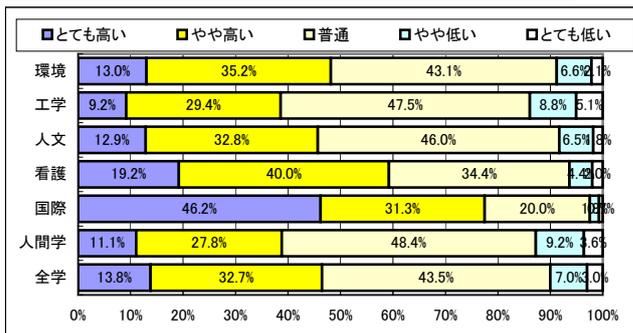
⑥ 特にない

□工夫すべき
■優れていた



昨年度同期とほぼ同じ結果となった。

設問11 この授業の満足度は、どの程度になりますか

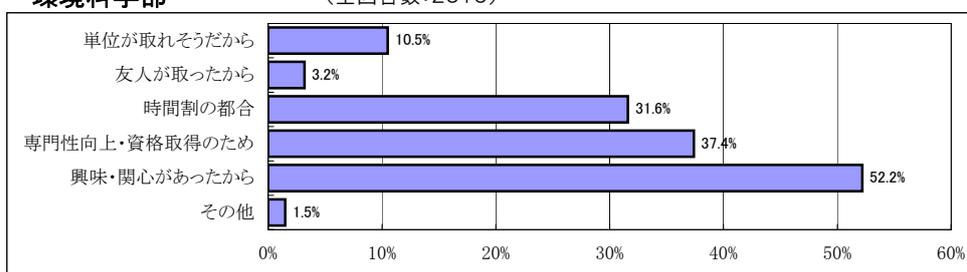


昨年度同期とほぼ同じ結果となったが、特に国際教育センターに肯定的な回答が増えている。

設問12 (選択科目の場合のみ)この授業を履修した動機は何ですか(複数回答可) (単位:%)

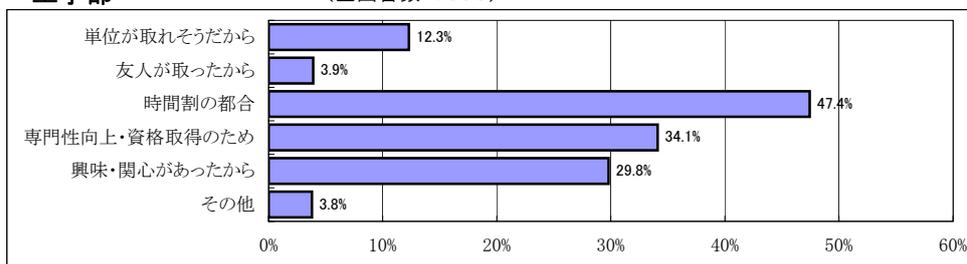
環境科学部

(全回答数:2515)



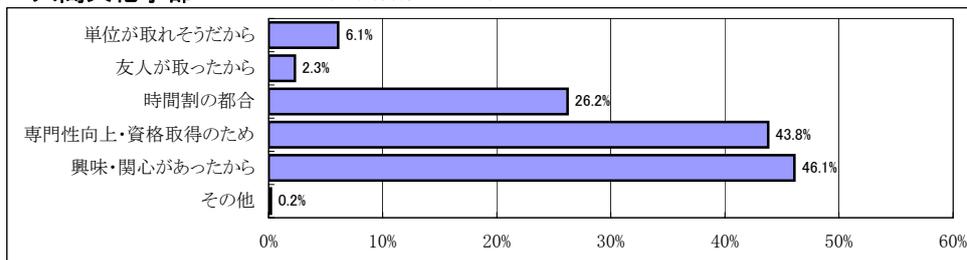
工学部

(全回答数:1606)



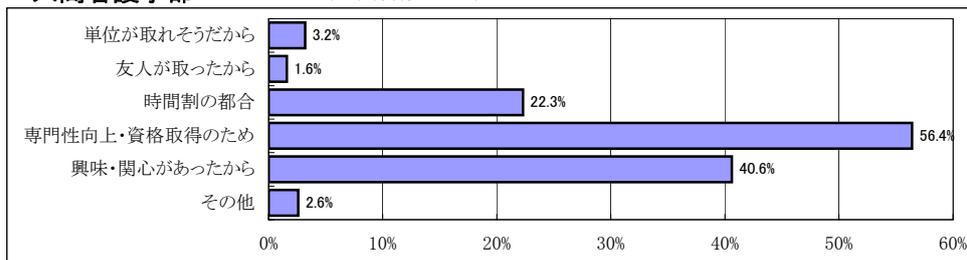
人間文化学部

(全回答数:2726)



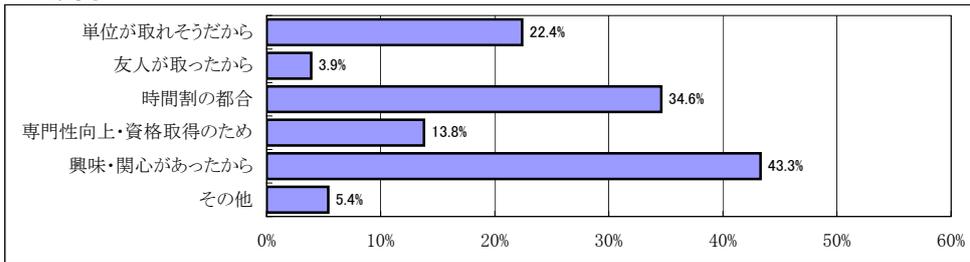
人間看護学部

(全回答数:431)



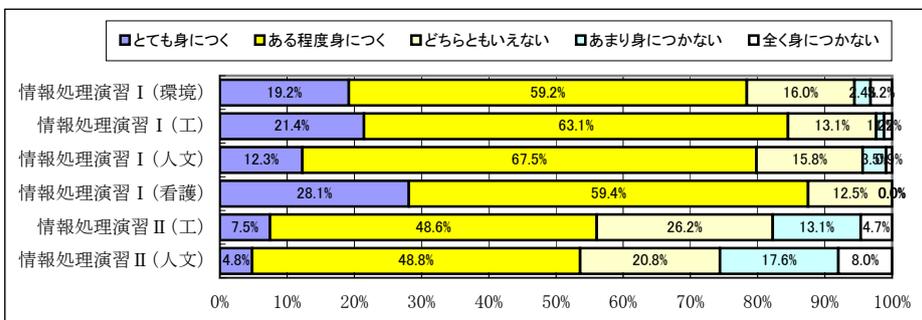
人間学

(全回答数:1156)



全体的な状況として、「単位が取れそうだから」とする安易な選択は比較的少なく、専門性の向上や興味・関心に基づき選択している傾向が伺われる。また、どの科目区分でも、「時間割の都合」とする回答が一定割合あり、学生の消極的姿勢の一端を伺わせるとともに時間割の窮屈さを示していると言えるのではないかと。

設問13 (語学・情報系科目のみ)この授業を通じてどの程度の力が身につくと思いますか



情報は必修科目であるが、昨年に引き続き情報 I に比べ情報 II が評価が低くなっている。

今回お知らせするこの結果が、皆さんの今後の学習の参考となれば幸いです。

なお、授業評価アンケートでは、裏面に自由記述欄を設けていますので、授業を受けて感じたことや意見などを積極的に記入してください。